

聖霊降臨節第13週 聖餐礼拝

2019年9月1日 第一礼拝(午前8:00～) 聖餐礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
聖餐の招詞	……………	司会者	
※賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここにて」……………	—	同
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」(新聖歌921頁)……………	—	同
祈禱	……………	司会者	
分餐	(新聖歌53)……………	—	同
感謝の賛美	新聖歌343「罪に満てる世界」……………	—	同
聖書朗読	『使徒の働き』13章1-12節(新約253頁)……………	司会者	
黙想	……………	—	同
説教	「送り出されて勝利」……………	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌458「光の高地に」(b1)……………	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)……………	—	同
感謝祈禱	……………	小林 洋子姉	
諸報告	……………	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌60「天地こぞりて」……………	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」……………	—	同
※祝福の祈り	……………	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)
(機械演奏の場合、楽譜にない表現をする事もあります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：伊東 一馬兄 配餐：伊東 一馬兄
司集	会：近伸之牧師 会：小山 千春姉 (笹川 清子姉)	音響：片山 浩司兄、山岸あけみ姉 聖餐時配餐：伊東 一馬兄 説教の録画：近伸之牧師	CS担当：近伸之牧師 教師会進行：片山 麻美姉 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

1. アンテオケ教会は、犠牲を払ってサウロとバルナバ(+マルコ)を送り出した。躊躇せずに送り出すことができたのは、それが礼拝で聖霊が語られたという確信があったから。みことばに真剣に臨んでいたのだ。
2. アンテオケ教会のリーダーには、元迫害者(サウロ)、外国人改宗者(シメオン、ルキオ)、さらにパプテスマのヨハネを処刑したヘロデの乳兄弟もいた。こんなキャラの濃い人たちを一つにしていた力は、礼拝。
3. サウロの勝利は、超自然的な力の対決に見えるが、「神のこばを聞きたいと思っていた」総督が、「この出来事を見…主の教えに驚嘆して信仰に入った」ことに注目。勝利の源泉は、神のこば、主の教え。

今週の暗唱聖句

「パウロは少しもはばかることなく、また 妨げられることもなく、神の国を宣べ伝え、主イエス・キリストのことを教えた」(『使徒の働き』28章31節)

個人、団体からの来信

2019年9月1日

【教団より訃報：長田久子先生(引退教師)が、8月18日(日)に召天されました。また、吉永きみ子先生(支援教師)が、8月19日(月)に召天されました。9月21日(土)13:30より金沢中央教会において吉永先生の記念会が行われる予定です】「ブラジリアの風」No.26

先週の集会出席者数

8/25(日)	教会学校	幼児男子— 小学男子— 中学男子— 高校男子— 男児計— 成人男性— 幼児女子1 小学女子2 中学女子— 高校女子— 女児計3 成人女性1			
	第一礼拝	男2 女2	※月に一回、書道教室を開催		
	歓迎礼拝 (子ども)	男12 女17 男児1 女児4	8/26(月)	月曜家庭集会	(休会)
		8/28(水)	バルナバ祈禱会	男4 女5	
	夕 拝	男2 女1	8/30(金)	しゃべり場夕バタ	男— 女3
		8/30(金)	金曜祈禱会	男2 女3	

諸集会のご案内

書道教室	9/2(月)午前9:30	平和の祈りの合同作品	書の指導：藤田美保姉
月曜家庭集会	9/2(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅にて	
ネヘミヤ祈禱会	9/4(水)午後7:30	教会堂	司会：笹川 清子姉
しゃべり場夕バタ	9/6(金)午後1:30	渡邊智子姉宅にて	問合せ：長谷川睦子姉
金曜祈禱会	9/6(金)夜	教会堂	

9/8(日)聖霊降臨節第14週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：片山 初子姉	聖書箇所：1コリ13章 暗唱聖句：1コリ13章4節	
第二礼拝 午前10:30	司会：片山 勝三兄 集会：笹川 清子姉 (長谷川睦子姉)	映像・音響：山崎 敬典兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：小山 千春姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	9/1[近牧師] 9/8[片山姉] 9/15[佐藤兄] 9/22[近牧師] 9/29[佐藤兄]		
掃除当番順	9/1[有志] 9/8[佐藤姉] 9/15[長谷川姉] 9/22[山岸姉] 9/29[横堀姉]		
主日の予定	定例役員会 午後2:00～ 応接室		
夕 拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教	9/1[夕拝]『コリント人への手紙第一』1章18-25節 9/8[第一 第二]『ルカの福音書』9章1-6節	

報 告

1. 本日の予定

聖餐礼拝の恵みを感謝します。主イエス・キリストの愛を心に刻みつけて新たな一ヶ月を歩みましょう。礼拝後は昼食をいただき、CS教師会などをもちます。定例役員会は第二週目に行います。

2. 先週の来会者

8月25日(日)の歓迎礼拝に、志田開陸(かいり)くん(敬和高1年)と志田あやさん(お母さま)が出席されました。感謝します。

3.

新約聖書の『ガラテヤ人への手紙』6章2節には、「互いの重荷を負い合い、そのようにしてキリストの律法を全うしなさい」と記されています。互いの重荷を負い合うということが、キリストの律法を全うすることになるのだというわけです。

でも正直なところ、お互いに、重荷を負うというようなことは、できれば避けたいという気持ちではないでしょうか。それについてですが、次のようなお話を紹介してみます。

二人の人が猛吹雪の中を歩いていました。二人は互いに声をかけ合いながら、飛ばされないように支え合いながら歩いていました。するとその途中で、行き倒れになっている人に出会いました。どうしようかということになったのですが、ひとりの人は「これにかかわっていたら共倒れになってしまうから、かわいそうだけど、見ないことにして先を急ごう」と言います。もうひとりの人は「何とか二人でかついで行こうよ」と提案します。「そりゃ気持ちはわかるけど、そんなことしたら私たち自身があぶないよ。悪いけど私は先に行かせてもらうよ」と言って、先ほどのひとりの人は、二人を残して吹雪の中に消えて行きました。

残ったほうの人は、倒れている人を背負って、よろよろしながら吹雪に向かって歩き出

しました。どれくらい歩いたでしょうか。しばらく行くと、道の真中に誰かが倒れています。雪をかきわけるようにしてその人を見ると、驚いたことになると「先に行くよ」と言って別れて行った、あの相棒ではありませんか。どんなに揺さぶってもその人は、もう動くことはありませんでした。

考えてみると、ひとりでも大変なのに、行き倒れの人を背負って、もっと難儀するはずだったのに、実はその人を背負っているために汗をかきほど熱くなり、そして互いの体温であたため合っていたことになり、それで互いに助かったのだということがわかったのです。それは結局、助けてあげたつもりが、実は自分を助ける結果になっていたということなのです。

いかがでしょうか。互いに重荷を負い合うことは、キリストの律法を全うすることだと聖書は教えています。それがキリストの律法といわれるのは、キリストご自身がまず私たちの重荷を、ご自分の身に負ってくださったからなのです。イエス・キリストは私たちを休ませてくださるために、私たちの重荷を一身に背負って十字架に死なれたのですが、そのおかげで身軽にさせていただいた私たち、今度は少しでも誰かの重荷を負っていただくことが大切なのではないでしょうか。



キプロス島は四国の半分程度の大きさと、現在はギリシャ系住民とトルコ系住民の対立により南北に分断されている。ローマ総督府があったパポスは現在も残っており、世界遺産にも登録されている。写真は古代教会の遺跡にある「聖パウロの柱」。聖書には言及がないが、パウロがキプロス宣教の際、この柱に縛られて鞭で39回打たれたという伝承がある。いつのまにか巡礼地となり、柱の石を削って「お守り」にする人が多かったため、こんなに低くなってしまった。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



9/7,14(土)「この喜びを」福原タカヨシさん

シンガー・ソングライターの福原タカヨシさんを2週にわたって紹介します。福原さんは2005年にCDデビューし、ライブ活動を行って来ました。そんな中で、2015年3月に交通事故に遭い、両足切断かというけがを負いましたが、奇跡的な快復を遂げ、半年後には活動を再開しました。現在は後遺症と向き合いながら、全国各地で希望の歌とメッセージを届けています。番組では、この6月にリリースしたCD「この喜びを」の発売記念ライブから歌をお届けするとともに、福原さんにお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2019年度教会目標 **「次世代への継承」**

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」(申1:38)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

